

Press Release

報道各社各位

2016年8月8日

株式会社日本アルトマーク

2016年度診療報酬改定後の後発調届出 4,831薬局減少、割合8.6ポイント減

医療データベースで実績を持つ株式会社日本アルトマークは、定期調査の一環として調剤基本料の後発医薬品調剤体制加算届出状況について、2016年6月時点で全国調査を実施しました。2016年度診療報酬改定前の調査2016年1月時点と、2016年度診療報酬改定後の2016年6月時点の今回調査について動向をまとめましたので、プレスリリースします。

記事掲載誌は下記宛に一部郵送をお願いいたします。

..... お問い合わせ先

株式会社日本アルトマーク

MDB事業部 MDBオペレーション部 カスタマーサポートグループ 布村・田中

〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階

TEL. 03-6809-6251 FAX. 03-3453-4140

<http://www.ultmarc.co.jp>

.....

【会社概要】

会社名	株式会社日本アルトマーク
代表者	代表取締役社長 伊倉 雅治
所在地	東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階
資本金	5,550万円
設立	1962年3月
従業員数	181名(2016年5月1日現在)
事業内容	メディカルデータベース(MDB)事業

2016 年度診療報酬改定後の後発調届出 4,831 薬局減少、割合 8.6 ポイント減

◇後発調届出 29,975 薬局 4,831 軒減少

株式会社日本アルトマーク（以下「株日本アルトマーク」、東京都港区・代表取締役社長 伊倉雅治）は、全国の保険薬局の後発医薬品調剤体制加算（以下「後発調」）届出状況を定期調査している。2016 年 6 月時点で全国の厚生局に対して行った調査の結果および 2016 年度診療報酬改定前の最後に行った調査時点（2016 年 1 月）を比較し、その動向をまとめた。

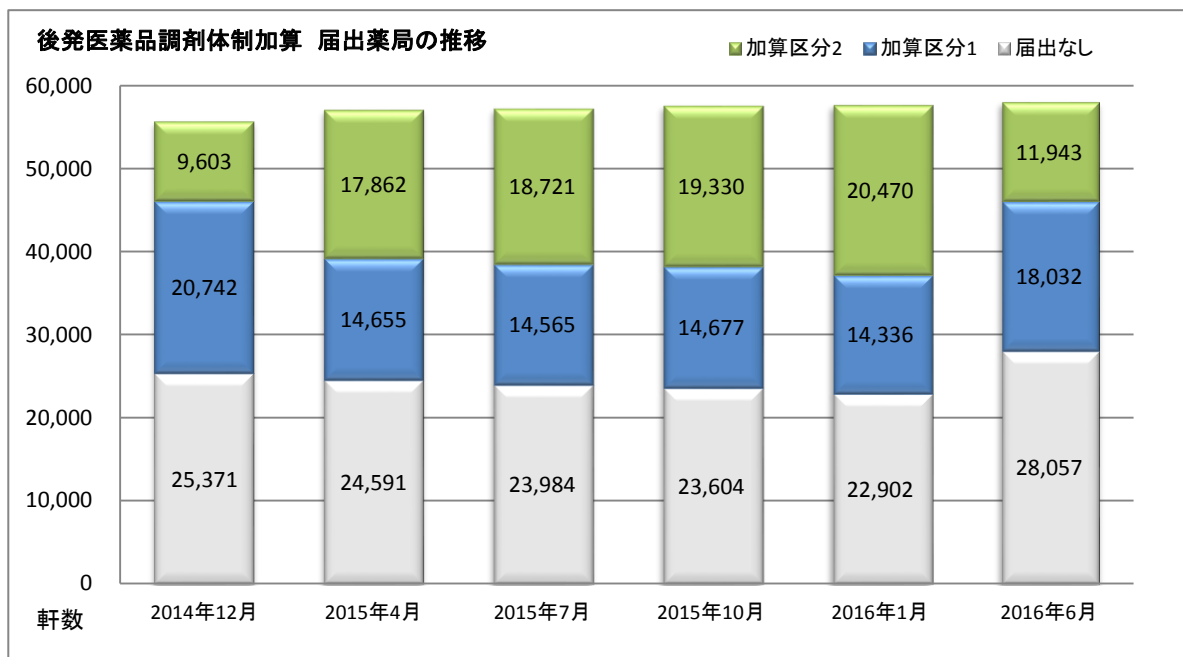
2016 年度の診療報酬改定では後発調の算定要件が改定され、後発医薬品の使用割合が、10%ずつ引き上げられた。区分 1 は 55%から 65%へ、区分 2 は 65%から 75%となった。

年々増加し、2016 年 1 月に行った調査時点で 34,806 軒まで伸びを見せていた後発調の届出薬局数は、今回の 2016 年 6 月調査時点で 4,831 軒少ない 29,975 軒となった。これは、全国の保険薬局 58,032 軒の 51.7%であり、2016 年 1 月調査時点の 60.3%と比べ 8.6 ポイント下がった。

算定要件の厳格化により今回の調査では届出数に減少が見られたが、今後、後発品の使用が益々促進され、診療報酬改定前と同じように増加傾向となるのか、次回以降の調査結果に注目したい。

◇区分 2 の届出 増加傾向から一転減少

2014 年度診療報酬改定時に加算区分が 3 段階から 2 段階に改められた直後は、区分 2 より区分 1 の届出割合の方が高かったものの、その後、後発医薬品の使用が促進され、2015 年 4 月調査時点より継続して区分 2 が増加傾向にあった。しかし、2016 年度診療報酬改定で算定要件が厳しくなり、区分 2 が減少し区分 1 の割合が高くなった。



出典：株日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」

◇後発調の届出割合 全国的に減少傾向

後発調の届出状況を都道府県別に見ると、保険薬局数に対して、届出割合が70%を超えている県は前回調査の2016年1月時点と比べ減少した。2016年1月調査時点で70%以上の薬局が届出を行っている県は、沖縄県(84.5%)、鹿児島県(78.8%)、山形県(75.2%)、岩手県(74.8%)、島根県(74.7%)、富山県(74.3%)、宮崎(72.3%)、福井(71.6%)、長野(71.0%)の9県であったのに対し、今回の調査では、沖縄県(79.6%)、鹿児島県(73.2%)、山形県(70.6%)の3県という結果となった。さらに、届出割合が低い(40%以下)のは、徳島(36.4%)1県であったのが、東京(39.0%)、和歌山(36.3%)、山梨(34.9%)、高知(34.5%)、徳島(28.9%)の5県に増えた。

薬局の密度が高い大都市をもつ都道府県で後発調の届出数・割合ともに減少が大きい傾向にあり、最も数を減らした東京では、755軒減少し届出割合は11.7ポイント下がった。反対に、店舗数の少ない地域は動きが比較的小さく抑えられた。

このように後発調の届出が全国的に減少する中、静岡だけは届出の薬局数・割合ともに伸びを見せている。2016年1月調査時点と比較すると、届出薬局数は46軒増加、届出割合は2.2ポイント上昇した。

◇届出の状況に大きな変化

2016年1月時点の調査対象であった57,708薬局のうち、2016年6月の調査時点で届出を区分2から区分1に下げたのは8,934軒で全体の15.5%、届出がなくなったのは6,089軒で10.5%あり、算定要件の厳格化により、その要件を満たせなくなった薬局は26.0%に上った。届出区分を下げる、または届出を取り下げる薬局が2.0%未満であった最近数回の調査結果と比較して、今回は大きな変化が見られた。

その他の動きとしては、加算区分を上げる、または新規に届出を行った薬局は3.4%、加算区分に変化がないのは32.7%、届出がないままの薬局は36.4%、閉店などにより調査対象外となったのは1.5%であった。

【参考】後発医薬品調剤体制加算について

●2012年度診療報酬改定

- 加算区分1 使用割合22% 5点
- 加算区分2 使用割合30% 15点
- 加算区分3 使用割合35% 19点

●2014年度診療報酬改定

- 加算区分1 使用割合55% 18点
- 加算区分2 使用割合65% 22点

●2016年度診療報酬改定

- 加算区分1 使用割合65% 18点
- 加算区分2 使用割合75% 22点

薬局は3か月間の調剤実績をもとに後発品の使用割合を算出し、加算区分を厚生局へ届け出て算定する。

表1) 後発医薬品調剤体制加算届出薬局数の比較 (2016年6月・2016年1月)

都道府県名	2016年6月		2016年1月		差 (201606-201601)
	保険薬局数	後発調届出薬局 ()内は届出率	保険薬局数	後発調届出薬局 ()内は届出率	
合計	58,032	29,975 (51.7%)	57,708	34,806 (60.3%)	△ 4,831
北海道	2,313	1,276 (55.2%)	2,298	1,466 (63.8%)	△ 190
青森県	613	365 (59.5%)	610	394 (64.6%)	△ 29
岩手県	582	398 (68.4%)	583	436 (74.8%)	△ 38
宮城県	1,128	619 (54.9%)	1,118	704 (63.0%)	△ 85
秋田県	542	261 (48.2%)	541	292 (54.0%)	△ 31
山形県	579	409 (70.6%)	576	433 (75.2%)	△ 24
福島県	895	429 (47.9%)	895	468 (52.3%)	△ 39
茨城県	1,262	628 (49.8%)	1,256	730 (58.1%)	△ 102
栃木県	866	432 (49.9%)	864	474 (54.9%)	△ 42
群馬県	884	527 (59.6%)	879	579 (65.9%)	△ 52
埼玉県	2,753	1,571 (57.1%)	2,729	1,809 (66.3%)	△ 238
千葉県	2,356	1,226 (52.0%)	2,344	1,483 (63.3%)	△ 257
東京都	6,531	2,547 (39.0%)	6,513	3,302 (50.7%)	△ 755
神奈川県	3,743	1,876 (50.1%)	3,718	2,273 (61.1%)	△ 397
新潟県	1,126	696 (61.8%)	1,120	761 (67.9%)	△ 65
富山県	438	259 (59.1%)	436	324 (74.3%)	△ 65
石川県	504	290 (57.5%)	501	350 (69.9%)	△ 60
福井県	284	162 (57.0%)	278	199 (71.6%)	△ 37
山梨県	444	155 (34.9%)	443	187 (42.2%)	△ 32
長野県	955	624 (65.3%)	953	677 (71.0%)	△ 53
岐阜県	1,028	493 (48.0%)	1,023	570 (55.7%)	△ 77
静岡県	1,784	1,182 (66.3%)	1,771	1,136 (64.1%)	46
愛知県	3,241	1,700 (52.5%)	3,208	1,917 (59.8%)	△ 217
三重県	780	454 (58.2%)	775	521 (67.2%)	△ 67
滋賀県	561	289 (51.5%)	552	338 (61.2%)	△ 49
京都府	972	402 (41.4%)	960	524 (54.6%)	△ 122
大阪府	3,986	1,664 (41.7%)	3,960	2,086 (52.7%)	△ 422
兵庫県	2,573	1,251 (48.6%)	2,556	1,557 (60.9%)	△ 306
奈良県	515	265 (51.5%)	514	338 (65.8%)	△ 73
和歌山県	474	172 (36.3%)	465	215 (46.2%)	△ 43
鳥取県	276	160 (58.0%)	275	166 (60.4%)	△ 6
島根県	320	217 (67.8%)	316	236 (74.7%)	△ 19
岡山県	817	489 (59.9%)	809	533 (65.9%)	△ 44
広島県	1,624	752 (46.3%)	1,626	854 (52.5%)	△ 102
山口県	810	492 (60.7%)	811	535 (66.0%)	△ 43
徳島県	405	117 (28.9%)	404	147 (36.4%)	△ 30
香川県	539	249 (46.2%)	528	283 (53.6%)	△ 34
愛媛県	586	295 (50.3%)	585	332 (56.8%)	△ 37
高知県	391	135 (34.5%)	387	165 (42.6%)	△ 30
福岡県	2,865	1,515 (52.9%)	2,860	1,760 (61.5%)	△ 245
佐賀県	530	307 (57.9%)	530	341 (64.3%)	△ 34
長崎県	741	365 (49.3%)	741	452 (61.0%)	△ 87
熊本県	828	503 (60.7%)	829	563 (67.9%)	△ 60
大分県	552	268 (48.6%)	551	313 (56.8%)	△ 45
宮崎県	585	391 (66.8%)	581	420 (72.3%)	△ 29
鹿児島県	896	656 (73.2%)	888	700 (78.8%)	△ 44
沖縄県	555	442 (79.6%)	548	463 (84.5%)	△ 21

出典：(株)日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」

表2) 後発医薬品調剤体制加算の届出状況 (2016年6月)

都道府県名	保険薬局数	後発医薬品調剤体制加算届出薬局数					届出なし 薬局数
		調査対象 薬局数	届出薬局数	届出割合 (%)	算定区分ごと薬局数		
					I : 65%	II : 75%	
合計	58,032	58,032	29,975	51.7	18,032	11,943	28,057
北海道	2,313	2,313	1,276	55.2	745	531	1,037
青森県	613	613	365	59.5	194	171	248
岩手県	582	582	398	68.4	178	220	184
宮城県	1,128	1,128	619	54.9	346	273	509
秋田県	542	542	261	48.2	172	89	281
山形県	579	579	409	70.6	176	233	170
福島県	895	895	429	47.9	249	180	466
茨城県	1,262	1,262	628	49.8	413	215	634
栃木県	866	866	432	49.9	262	170	434
群馬県	884	884	527	59.6	274	253	357
埼玉県	2,753	2,753	1,571	57.1	951	620	1,182
千葉県	2,356	2,356	1,226	52.0	810	416	1,130
東京都	6,531	6,531	2,547	39.0	1,835	712	3,984
神奈川県	3,743	3,743	1,876	50.1	1,276	600	1,867
新潟県	1,126	1,126	696	61.8	374	322	430
富山県	438	438	259	59.1	179	80	179
石川県	504	504	290	57.5	175	115	214
福井県	284	284	162	57.0	98	64	122
山梨県	444	444	155	34.9	98	57	289
長野県	955	955	624	65.3	388	236	331
岐阜県	1,028	1,028	493	48.0	307	186	535
静岡県	1,784	1,784	1,182	66.3	398	784	602
愛知県	3,241	3,241	1,700	52.5	1,007	693	1,541
三重県	780	780	454	58.2	272	182	326
滋賀県	561	561	289	51.5	219	70	272
京都府	972	972	402	41.4	273	129	570
大阪府	3,986	3,986	1,664	41.7	1,207	457	2,322
兵庫県	2,573	2,573	1,251	48.6	814	437	1,322
奈良県	515	515	265	51.5	191	74	250
和歌山県	474	474	172	36.3	122	50	302
鳥取県	276	276	160	58.0	100	60	116
島根県	320	320	217	67.8	117	100	103
岡山県	817	817	489	59.9	258	231	328
広島県	1,624	1,624	752	46.3	436	316	872
山口県	810	810	492	60.7	257	235	318
徳島県	405	405	117	28.9	77	40	288
香川県	539	539	249	46.2	147	102	290
愛媛県	586	586	295	50.3	176	119	291
高知県	391	391	135	34.5	92	43	256
福岡県	2,865	2,865	1,515	52.9	875	640	1,350
佐賀県	530	530	307	57.9	157	150	223
長崎県	741	741	365	49.3	225	140	376
熊本県	828	828	503	60.7	257	246	325
大分県	552	552	268	48.6	182	86	284
宮崎県	585	585	391	66.8	198	193	194
鹿児島県	896	896	656	73.2	321	335	240
沖縄県	555	555	442	79.6	154	288	113

出典：(株)日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」